

# Compliance Guardian 4

リリースノート

CU1



- **レポート ポイント** の **すべてのスキャン レコード** インターフェイスで **廃棄** を選択した際の選択肢として、**元のファイルを削除してリストア**、**元のファイルを復号化**、**元のファイルを複合化してリストア** オプションが追加されました。
- **検疫マネージャー** のロジックが修正されました。**サイトの設定** を選択し、SharePoint の **Compliance Guardian 4 ツール・サービス** グループで **Compliance Guardian 4 検疫マネージャー 2010** または **Compliance Guardian 4 検疫マネージャー 2013** を選択すると、**Compliance Guardian マネージャー > インシデント マネージャー** にリダイレクトされるようになりました。**インシデント マネージャー** で、ファイルまたはドキュメントに関連するアクションを実行できるようになりました。
- **コントロール パネル** インターフェイスが改善され、ナビゲーションが分かりやすくなりました。コントロール パネル モジュールの一部を Silverlight から HTML へ変更しました。
- メール通知に、レポートの詳細リンクを追加しました。メール本文内のリンクを選択することで、スキャンの詳細を表示できるようになりました。
- ファイルの過去のバージョンについての問題ハイライト レポートを表示できるようになりました。**違反のサマリー** および **ソースの違反** タブが追加されました。
- **接続マネージャー** で、SharePoint Online 接続モードが追加されました。
- **カスタム アップロード ページの設定** 機能が追加されました。
- **分類リアルタイム スキャナー** で、アクセス マッピングに権限が追加されました。
- Lync 用共通ファイル タイプのフィルター ポリシーが追加されました。
- ヒートマップおよびトレンド レポートを改善しました。

## 既知の問題

- Compliance Guardian を Safari で使用することはできません。
- Yammer 用スケジュール分類スキャナー ジョブでは、240 件以上のメモをスキャンすることはできません。
- SharePoint からチェックアウトされている状態のファイルに対して **暗号化** および **暗号化と検疫 (元の場所で検疫)** を実行することはできません。
- リアルタイム分類スキャナー ルールを SharePoint Online サイトに適用する場合、ユーザー プロファイル、メモ掲示板のメモ、ニュースフィードに対して **削除** と **ロック** を実行することはできません。

- SharePoint からチェックアウトされている状態のファイルに対して、スケジュール分類スキャナーを使用してスキャンを実行することはできません。スキャンを実行する場合は、状態を チェックイン に変更してください。
- Oracle データベースに対する増分スキャンは実行できません。
- 各クエリに対して一部の情報のみを送信する Yammer API の制限により、スケジュール分類スキャンは、すべてのメッセージを取得する前に完了してしまう可能性があります。
- SharePoint Online サイトのリアルタイム分類スキャナーに対して適用されたルールは、Compliance Guardian アプリが異なるクライアント ID を利用して有効化されている場合、トリガーされません。
- Windows 8.1 Pro を使用している場合、Internet Explorer のバージョン 11.0.9600.17416 で Compliance Guardian を使用することはできません。
- コンプライアンス スキャナーで完全スキャンを実行し、かつステータスが **完了 (実行中に例外あり)** の場合、構成されたレポートの保持ルールは有効化されません。

## 通知

この発行に含まれている資料は AvePoint, Inc. に所有または提供され、AvePoint およびそのライセンス提供会社のプロパティであり、著作権、登録商標ならびに他の知的所有権に関する法律によって保護されています。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

## 著作権

Copyright © 2016 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒 108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10-18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

## 登録商標

AvePoint<sup>®</sup>、DocAve<sup>®</sup>、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、および Dynamics CRM 2013 はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

## 変更

本書は情報の提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社

〒 108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階